

九州大学の取り組み

九州大学附属図書館 eリソースサービス室 eリソースサポート係

野原 ゆかり

nohara.yukari.241@m.kyushu-u.ac.jp

2010年11月26日(金)



KYUSHU UNIVERSITY

1.はじめに

学術情報資源のオンライン化

Web上のサービスへのアクセス多様化

便利に

いつでも

どこでも

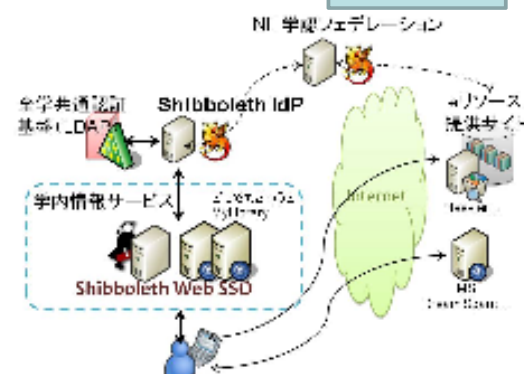
(契約eリソースの現状)

IPアドレス認証、ID/PW認証・・・利用に制約

EZproxy



Shibboleth



2.経緯

2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
九州大学						
- UPKI参画			- EZproxy導入			
- 学内認証基盤の整備						
- LDAP導入					- Shib IdP学内向け試行運用	
	- PW管理装置導入				- 図書館利用者IDの全学共通ID化	
					- MyLibrary shibboleth対応	
		- 全学共通認証事業室、 図書館連携事業室 を設置				- Shib IdP 高性能サーバ切替
		- 全学共通ID発行				- EZproxy shibboleth対応
						- 「学認」参加(予定)
NII						
- UPKI開始			- SSO 実証実験	- UPKI-Fed 試行運用	- 「学認」フェデレーション	

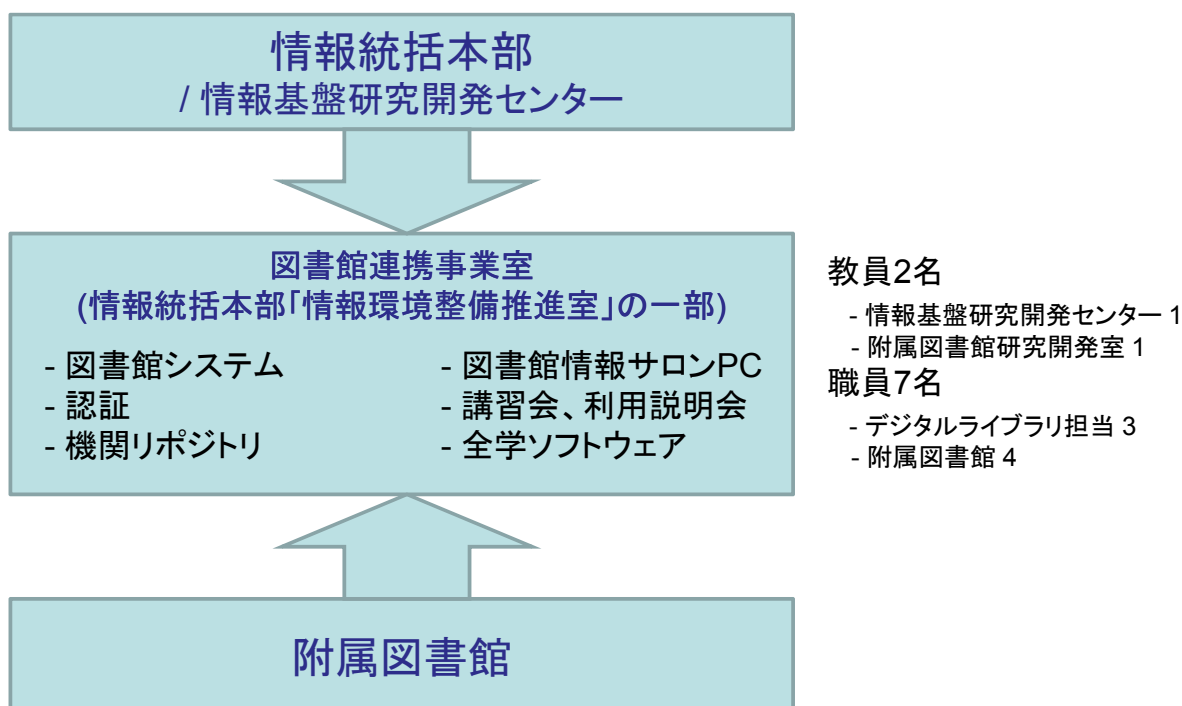


3.なぜShibboleth？

- 1) 機関認証(IP認証)から、個人＋機関認証へ
 - ・ 学内・外を問わず、同じ方法で学術情報にアクセス可能
 - ・ サービス間で、パーソナルサービス、ソーシャル機能との連携可能
 - ・ 将来的(技術的)には、オープンWebのサービスとのSSOも可能に(期待)
- 2) 業務の効率化／持続可能は発展
 - ・ アクセス先の管理をフェデレーション単位で行える
 - ・ 各大学で独自のSSOシステムを構築・運用し続けるのはコストがかかる
- 3) セキュリティ管理の利便性向上
 - ・ 個人ごと、グループ(属性)ごとに、各サービスへのアクセス管理可能
 - ・ 場所や利用者区分を限定したアクセス制限が容易に
 - ・ セキュリティインシデントの対応が容易に(期待)



4.情報統括本部と附属図書館の連携



5.Shibboleth-IdPの構築・運用

九州大学全学共通認証基盤(全学共通認証事業室)

ー 目的

- 認証における煩雑さを解消
- 情報サービスの利便性・信頼性・安全性を向上
- (大学活動の生産性向上)

ー 3つのサービス

- 全学共通IDの発行・管理
- 認証機能の提供
- サーバ証明書申請受付

Shibboleth IdPの構築

- 学内サービスでのシングルサインオン実現
- 外部のSaaS系サービスの利用
- 大学間認証連携



6.学内サービスのShibboleth化

図書館独自IDから全学共通IDへ

図書館利用者票

0123456789

氏名 九大 太郎

身分 事務職員

部局 理系図書館

図書館独自ID

九州大学附属図書館

職員証
Identification
No. P0010260

九大 太郎
Tarou Kyudai
昭和47年5月9日生

上記の者は本学の職員として発行されたものである。有効期限切れの場合、または本学の職員でなくなったときは、直ちに交付者に返付しなければならない。

1) ICカード
2) 全学共通ID
3) マトリックスパスワード
4) Code39バーコード

SSO-KID 9999999999

1	2	3	4	5	6	7	8
A 00	11	22	33	44	55	66	77
B 88	99	98	76	54	32	10	98
C 76	54	32	10	98	76	54	32

この証明書を紛失した場合は、直ちに交付者に届け出なければならない。
有効期限切れの場合、または本学の職員でなくなったときは、直ちに交付者に返付しなければならない。



KYUSHU UNIVERSITY

Kyushu University Office for Library Cooperation,2010

6

6.学内サービスのShibboleth化

マイアカウントサービス「きゅうとMyLibrary」

Kyushu University Library 九州大学附属図書館

Local Holdings | Journals | Research | eJournals | Articles | eArticles | eBooks

Search criteria:

Article: The Market Demand for University Press Books
Author: Wharton, Robert M.
Journal: Journal of scholarly publishing
ISSN: 1198-9742 Date: 2010
Volume: 42 Issue: 1 Page: 1
DOI: 10.3138/jsp.42.1.1

Full-text via Online
Full-text is NOT available online at Kyushu University.

九州大学 Kyushu University SSO

MyLibrary

The items you have borrowed (You can renew your order just 1 time if there is no other reservation.)

Title / Author	Location	Book ID	Volume	Call No
No items				

The items you reserved (You can cancel your reservation here.)

Title / Author	Location	Book ID	Volume	Call No
No items				

Journal of scholarly publishing

特定の館を希望する場合は明示してください。(館所限、改訂情報等)
ISSN/ISSN: 11989742 ISSN088: ISBN10版または13桁のJ-ISBNを入力してください
出版者: 上記の項目のいずれかを入力して検索します。
巻号: 420 (01巻号 → 102)
ページ: 1-18 (01巻号 → 102)
年次: 2010



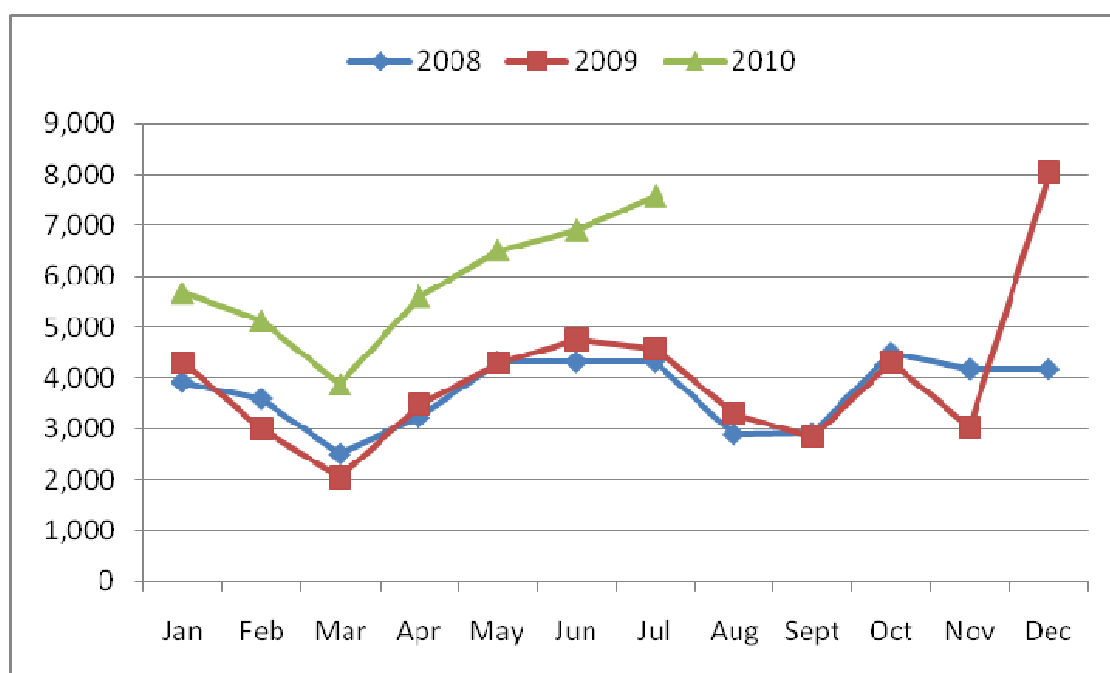
KYUSHU UNIVERSITY

Kyushu University Office for Library Cooperation,2010

7

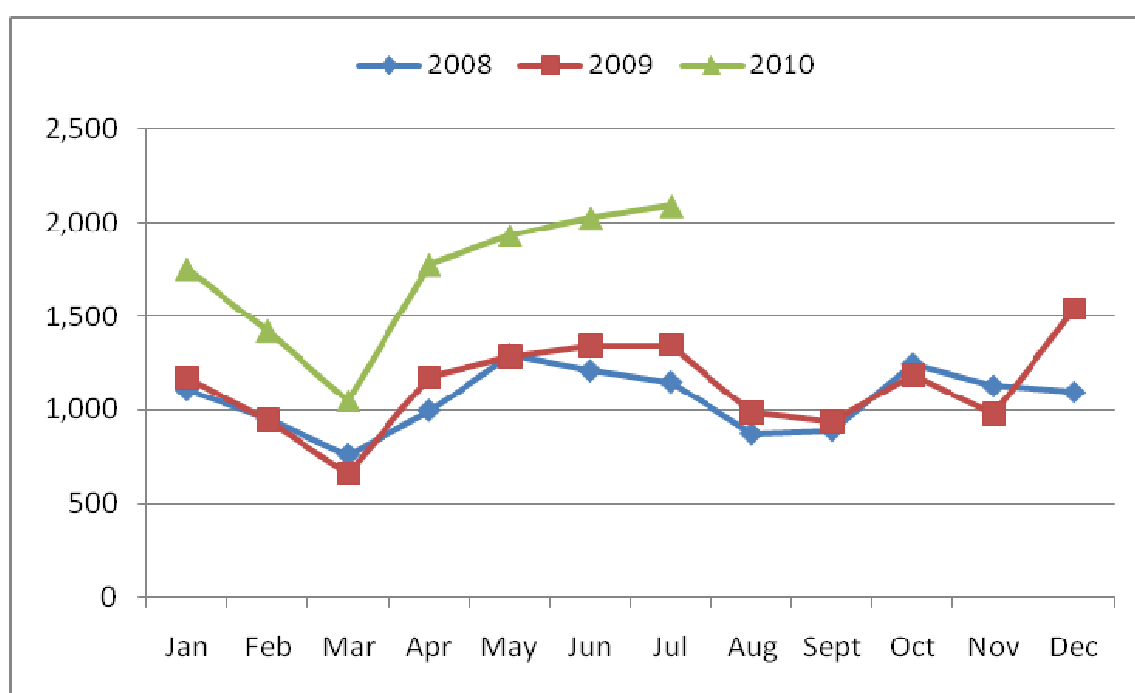
6.学内サービスのShibboleth化

MyLibrary 利用統計: # of sessions



6.学内サービスのShibboleth化

MyLibrary 利用統計: # of unique users



6.学内サービスのShibboleth化

リモートアクセス「どこでもきゅうと」(Ezproxy)



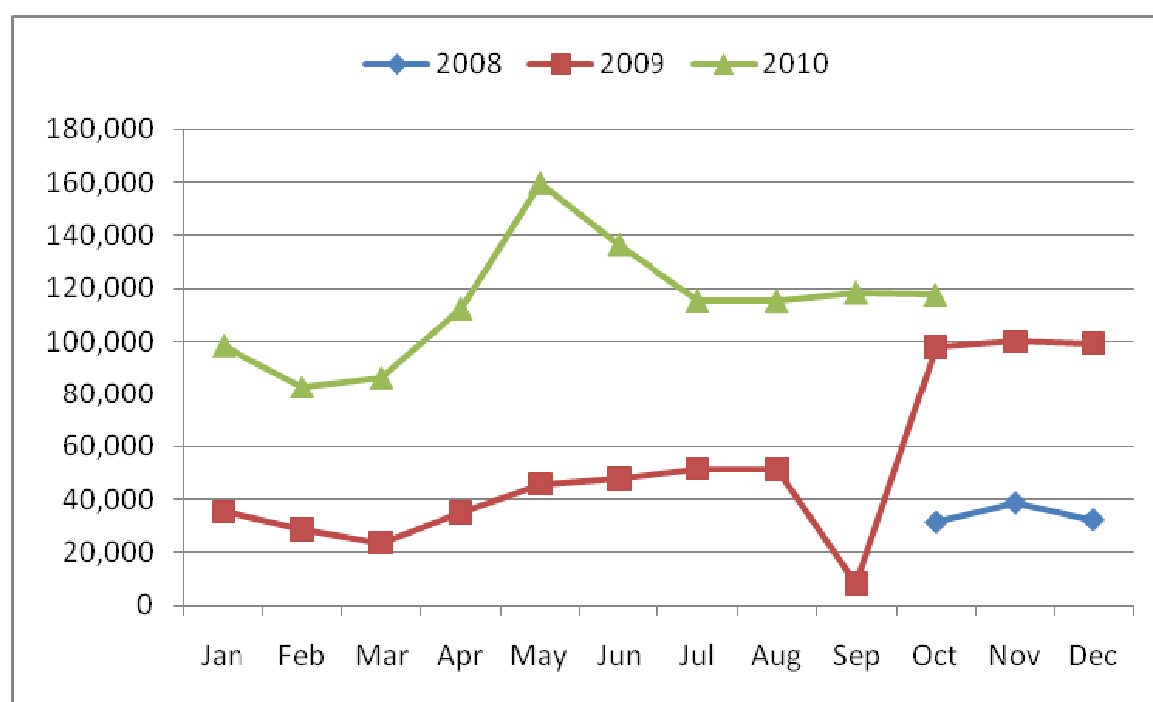
KYUSHU UNIVERSITY

Kyushu University Office for Library Cooperation,2010

10

6.学内サービスのShibboleth化

EZproxy 利用統計: # of pages



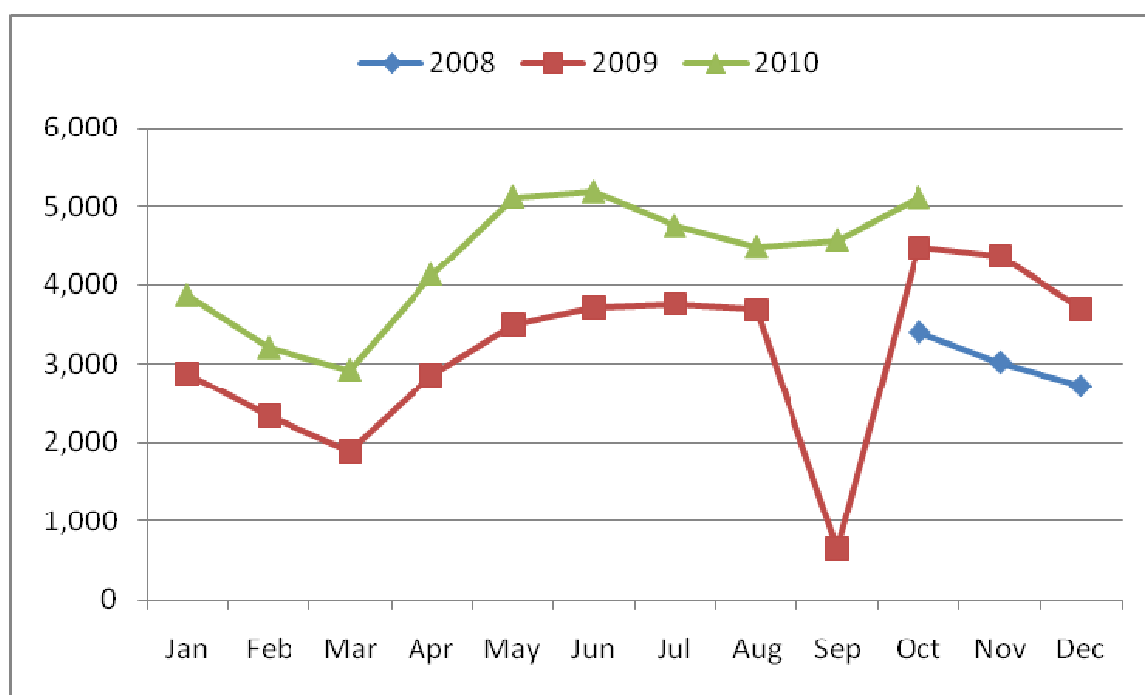
KYUSHU UNIVERSITY

Kyushu University Office for Library Cooperation,2010

11

6.学内サービスのShibboleth化

EZproxy 利用統計: # of visitors



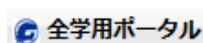
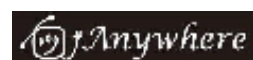
KYUSHU UNIVERSITY

Kyushu University Office for Library Cooperation, 2010

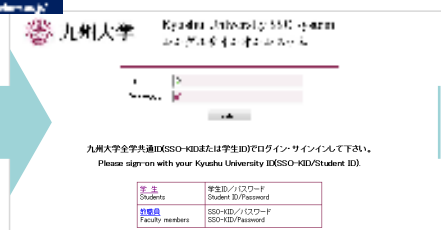
12

7.今後の展開

ローカルサービス



商用サービス



KYUSHU UNIVERSITY

Kyushu University Office for Library Cooperation, 2010

13